

2月
2026年
NO.239

TOYAKO とうや 広報

二十歳のつどい

- ・洞爺湖マラソン出場ランナー・ボランティア募集
- ・避難訓練のお知らせ
- ・(仮称)あぶた保育所複合施設の名称募集





中崎 獅陽ちゃん
しょ
祥大さん・梨奈さん
11月9日生 蛇6区



大久保 結菜ちゃん
ゆいな
慶一さん・絵理子さん
11月10日生 青2区

目次

- 3 pickup news
故郷と迎える「二十歳」の門出
ワンポイント手話
- 4 ANA洞爺湖マラソン2026出場ランナー募集中!
- 5 有珠山火山噴火総合防災訓練
- 6 福祉灯油の申請忘れていませんか?
- 7 これからの公共施設
- 8 まちのわだい
- 10 令和7年度多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介
- 11 (仮称)あぶた保育所複合施設 名称募集!
- 12 お知らせ
気象台からのお知らせ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 16 さわやかだより
トレーニング室で運動しませんか?
- 17 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.93
- 18 消防だより
- 19 あぶた福祉会
- 20 世界へ発信! 2つのユネスコ遺産
- 21 イベントカレンダー
- 22 spotlight
高校生の写真コンテストで入賞
田中ジックさん
東奔西走／町公式LINEを友だち追加!

今月の表紙

洞爺湖町二十歳のつどい
が1月11日、役場で開
かれました。久しぶりの
再会を祝いながら新出発
に向けて決意を新たにし
ていました。



－関連記事p 3－

人口と世帯の動き

(先月比)

男	3,560人	(- 20)
女	4,180人	(- 12)
計	7,740人	(- 32)
世帯	4,706世帯	(- 18)

<12月31日現在>

故郷と迎える「二十歳」の門出



出席者を代表して岡本愛さんが「二十歳の誓い」を披露。「私たちに何ができるか見つめ直し、魅力ある地域づくりに参画してまいります」と語りました。

今回の出席者は、洞爺湖町が発足した2006年生まれ。式辞を述べた下道町長は「このまちで生まれ育った誇りを持ち、20年を迎えた洞爺湖町と歩んでください」と呼び掛けました。

役場には開会の1時間ほど前から真新しいスーツや振袖姿の出席者が集まり始め、再会を祝福。さっそく記念撮影しながら、思い出話を楽しみました。

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。

第77回目は建設課職員が担当します。

■問合せ 健康福祉課福祉支援係 (☎ 76-4006)

「成長する」



両手を指文字の「コ」の形にして指先を向かい合わせて同時に上げます



ANA洞爺湖マラソン2026 出場ランナー募集中！

2026
5.17(日)
開催！

フルマラソン

<男子の部・女子の部>
18歳以上(高校生除く)~39歳以下、40・50・60・70歳代
<定員> 4,500名
<参加料> 11,500円

10km

<男子の部・女子の部>
39歳以下(高校生以上)、40・50・60・70歳代
<参加料> 5,000円(高校生2,500円)

5km

<男子の部・女子の部>
39歳以下(高校生以上)、40・50・60・70歳代、中学生の部
<参加料> 5,000円(高校生2,500円・中学生2,000円)

※参加料は傷害保険料を含みます



ボランティアを
募集しています

募集期間 3月13日(金)まで

募集定員 約50名

※変更になる場合があります

<活動内容>

給水所、スタート・フィニッシュ会場などのランナーサービスおよび競技補助

<支給物品>

- ・スタッフジャンバー、キャップ
- ※前大会すでに支給されている場合は対象外
- ・大会オリジナルTシャツ、トートバッグ、タオル
- ・昼食代1人1,000円
- ・とうやコイン50コイン付与

<申込区分>

- ・個人→1人
- ・団体→概ね20名以内で構成し、リーダー1名を選出

※活動が決定した際は、4月下旬までに個人またはリーダーへ実行委員会事務局よりご連絡します

<申込条件>

- ・活動日現在、高校生以上で長時間にわたって立ったまま行う活動について、健康上、支障がない人
- ※高校生のグループまたは団体の場合、リーダーは成人であること
- ・活動日に指定する場所に集合し、指定する場所・時間で活動ができること
- ・実行委員会が求める期間に、リーダーとの打合せが可能であること
- ・その他、実行委員会が定めるボランティア参加の注意事項を遵守し、活動ができること

►インターネット
での申込みは右記
QRコードから



たくさんの応募を
お待ちしています！



■申込み・問合せ 洞爺湖マラソン実行委員会事務局(☎751-4400) 平日9時~17時
※詳細は洞爺湖町ホームページをご確認ください

有珠山 火山噴火 総合防災訓練

令和8年 2月28日(土)
11時～14時30分

主催 洞爺湖町
共催 洞爺ライオンズクラブ 後援 洞爺湖町商工会

有珠山は、いつ噴火するかわかりません。大雪の中、雪道を避難しなければならない場合もあるので、冬季の防災訓練を行います。

山頂噴火を想定した住民の避難訓練のほか、炊き出し訓練と防災講演会を行います。

ハザードマップの危険区域内に限らず、どなたでも参加できます。

1 避難訓練

11時～避難指示発令（山頂噴火を想定）

防災行政無線・緊急速報メール・公式LINE・車両広報でお知らせします。自治会ごとに「一時集合場所・避難先」へ避難をしてください（別表参照）。

避難完了後は、炊き出し訓練、防災講演会にご参加ください。

※道路状況に注意して避難してください。スピードも大切ですが、安全に避難をすることが重要です！

2 炊き出し訓練

12時～13時30分

場所：洞爺湖文化センター別館

陸上自衛隊第71戦車連隊やボランティア団体の協力によるカレーライスの炊き出しを行います。

3 防災講演会

13時30分～14時30分

場所：洞爺湖文化センターホール

講師：菅井貴子氏（気象予報士・防災士）

※洞爺地区から送迎車を運行します。

洞爺総合センター発 11時30分

洞爺湖文化センター発 14時45分（講演会終了後）

▼一次集合場所と避難先

対象自治会	一時集合場所	避難先
洞爺湖温泉地区	・洞爺湖文化センター ・のぞみ団地集会所	洞爺湖温泉 小学校
泉区	・泉公園通り集会所 ・泉集会所	
泉区（北地区）	旧消防庁舎	洞爺総合 センター
入江1区	・いぶり噴火湾漁協前 ・室蘭開建有珠道路事務所前 ・入江集会所	
入江3区	あぶたコミュニティ センター	
入江4区	虻田中学校	
虻田4区	アイヌ民族共生拠点施設 ウトゥラノ	
虻田6区	あぶた母と子の館	あぶたふれ合い センター
かっこう台	かっこう台公園	
虻田7区	あぶた体育館	
虻田8区	たかさご公園	
虻田5区	健康福祉センターさわやか	

※一時集合場所からバスなどで避難先に避難します。

※今回の訓練用の避難先となります。

▶講師紹介

横浜市生まれ。明治大学理工学部数学科卒業、北海道大学大学院教育学院修士取得。UHB（北海道文化放送）平日の情報番組「みんテレ」にレギュラー出演。環境・地球温暖化・自然災害・防災・プレゼンテーションなどのテーマにて、講演・コラムなどの執筆活動も行う。



福祉灯油の申請 忘れていませんか？



老人世帯、重度心身障害者世帯、ひとり親世帯などの生活の安定と福祉の増進を図るために、一定の要件を満たす世帯に対し、生活の一助として冬期採暖に必要な福祉灯油の購入助成を行います。

▲対象者▼

下記の条件すべてに該当する世帯

▲申請期日▼

令和8年3月2日(月)まで

▲申請場所▼

洞爺湖町役場介護高齢課、洞爺湖温泉支所・洞爺総合支所地域振興課

▲申請に必要なもの▼

・身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳

・令和7年中の収入状況がわかるもの（世帯全員分）

（年金の支払い通知書、年金の源泉徴収票、年金が振り込まれている

通帳、給与の源泉徴収票、給与支払明細書）

・事業所得がある人は、令和6年分の確定申告書の写し

・代理申請の場合は委任状

▲助成の量▼

1世帯当たり灯油100リットル分の灯油購入助成券（現金支給ではありません）

▲支給方法▼

郵送にて交付（交付まで1～2週間程度かかりますのでご了承ください）

■問合せ 介護高齢課介護保険係（☎74-3001）

- 条件1：令和7年11月1日現在洞爺湖町に住所があり①～③のいずれかに該当する世帯
- ①満65歳以上の人人が世帯主または世帯構成員であり、申請時において居住している世帯
- ②次の手帳の交付を受けている人が世帯主または同居する世帯
 - ・1、2級の身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳
 - ・Aランクの療育手帳
- ③ひとり親世帯で18歳未満の児童を扶養する世帯

- 条件2：条件1に該当し、かつ令和7年中の収入が次の限度額以下の世帯

・1人世帯	月額10万7千円未満
・2人世帯	月額14万2千円未満
・3人世帯	月額17万7千円未満
・4人世帯	月額21万3千円未満
・5人世帯	月額24万8千円未満
・6人世帯	月額28万3千円未満

（6人を超える世帯は、1人増加することに28万3千円に3万5千円を加えた額未満）

※1か月の平均収入額とは、令和7年中の世帯全員の収入額の合計を月割したものです

※限度額は世帯の構成人数で異なり、収入には非課税年金（遺族年金、障害者年金など）や家族などからの仕送り、児童扶養手当・特別児童扶養手当なども含まれます

※申請時において社会福祉施設などに入所または入院しており、令和8年2月末までに退院または退所の見込みがない人がいる場合、構成人数および収入額は含みません

※住民票上、別世帯であつても同居している場合は世帯の構成人数に含まれます



これからのお施設

前回は洞爺湖町の現状を振り返り、
公共施設を管理する上での課題を整理しました。

今回はその現状・課題を踏まえて、何に取り組んでいるのか
直近の事例をご紹介します。(前回の内容は、広報1月号を参照)

泉小学校・虹田中学校を統合した義務教育学校を開設

1月30日まで「洞爺湖町が目指す15歳の姿」のキーワードを募集しました。2月には応募していただいたキーワードを、町民総がかりで子どもたちの健やかな育ちを支える指針にしたいと考えています！

- 移転決定の理由 → 校舎の老朽化のため生徒の安心・安全な教育環境の確保、小中一貫教育の導入に向けた準備
- 今後の動き → 令和8年4月から虹田小学校内で授業開始、令和10

統合 虹田中学校 の移転



POINT

①計画的な施設の統合や集約化

→なくすことができない施設を統合・集約し、効率的な施設配置や町民ニーズの変化への対応を図ります

②保有する財産の活用や処分

→廃止が決まった施設の活用方法を考え、役場内での活用がない場合は、積極的に民間への売却や貸付を進めます

■ 詳細 教育推進課(☎ 74-13009)



詳細
子育て支援課（ 821-7100）

■ 詳細 子育て支援課(☎ 82-17100) 「子育て関連が1か所で貰える施設」をコンセプトに、保育所や子育て支援センター、雨の日でも遊べる場所などを集約。利便性の向上や、自由に遊べるスペースと保護者の交流の場を確保します。また、施設の名称を募集していますので、ぜひご応募ください! (詳細は11ページ)

利用開始予定、本町保育所は保育所以外の活用や売却を検討、入江保育所は取り壊しを検討

●建設決定の理由→本町保育所が津波浸水想定区域に所在、少子化による幼児数の減少、保育所を含む子育て関連施設の全体的な老朽化



■ 詳細 地域振興課(☎82-151111)

（観光）を組み合わせた、旅行を通して心身のバランスを整えたり、リフレッシュしたりする観光スタイル
※「ウェルネス・リーフーム」・「wellness（健康）」・「retreat（離れる・退く）」を組み合わせた、忙しく過ぐる日常生活から一時的に離れて、心身の健康を整える滞在型プログラム

同社が構想するのは世界的な観光市場のトレンド「ウェルネスツーリズム（※1）」を取り入れた「洞爺湖ウェルネス・リトリート（※2）構想」。洞爺湖周辺の自然環境との親和性が大きく、ホテル建設に比べ環境負荷が少ないそうです！

30日で公園としての指定用途を終了、町有地の有効活用として民間企業への売却によるまちの賑わい創出
●今後の動き→令和10年度末までに日本大同投資株式会社（公募型プロポーザルで契約決定）によるグランピング施設の開業を予定

活用 処分 えぼし岩公園 の売却



施設の正しい運営や管理を進めるうえで、町民のみなさんの協力が欠かせません。今後も随時説明会を開催しますので、ぜひみなさんのご意見をお聞かせください！

■開企廿 企画財政課行財政改革推進室 (☎ 74-3004)



12/1 交通空白の解消へ ライドシェア実証実験開始

洞爺湖版ライドシェアの実証実験が始まりました。

夜間に少なくなる移動手段を補うため、国の交通空白解消緊急対策事業を活用し、運行をスタートしました。町民や副業を希望する町職員がドライバーとなり、午後7時～翌日午前0時まで運行。予約は配車アプリ「GO」で行います。

また、実証実験の期間が3月31日まで延長することが決定しました。この機会にぜひご利用ください。



到着した車両へ乗り込む下道町長（右）

12/4 初めての空手全国大会へ 虻田小・赤間さんが出場報告

虻田小学校4年の赤間柊哉さんが、大阪市で12月に開かれた「第43回オーブントーナメント全日本空手道選手権大会2025」に出席しました。

赤間さんは札幌市で9月に行われた道選手権の小4の部で優勝し、全国切符を得ました。初の全日本選手権では小4重量級（32キロ以上）に臨みました。

大会前に渋川教育長に出場報告した赤間さんは「緊張しているけど頑張ります」と意気込んでいました。



全国大会に出場した赤間さん（右）

11/28 北総建設・豊浦建設工業が地域貢献建設会社2社に感謝状

両社は昨年10月に行われた火山砂防フォーラムに合わせ、金比羅火口災害遺構散策路の草刈りを行い、景観の改善に貢献しました。北総建設は虻田漁港大磯分区でも実施しました。

贈呈式には北総建設の河島修専務取締役、豊浦建設工業の金丸淳社長が出席し、下道町長から感謝状を受け取りました。



北総建設の皆さん

豊浦建設の皆さん

12/3 地域の消防活動に尽力 江川辰雄さんに叙勲伝達

江川さんは1974年に旧虻田消防団に入団。2022年～23年は洞爺湖消防団の副団長を務めるなど、約50年にわたって消防活動に貢献しました。

伝達式で下道町長から勲記を受け取った江川さんは「今後も賞に恥じないよう行動していくたいです」と話していました。



叙勲を受章した江川さん

12/6

みんなで考える洞爺湖の自然 生物多様性ワークショップ

洞爺湖の自然環境について
話し合う「町民ワーク
ショップ」が役場防災研修ホー
ルで行われました。

町では「生物多様性基本計画」
の策定を進めるにあたり、町民
などから広く意見を取り入れる
ため実施しました。

町民や町と地域総合交流協定
を結んでいる酪農学園大学の教
員、学生らが参加。「自然」や「暮
らし」「防災」などの分野に分
けてアイデアを出し合い、発表
しました。



12/10 健康づくりを学ぶ
老人クラブ連合会研修会

洞爺湖町老人クラブ連合会
の研修会が、健康福祉セン
ターさわやかで開かれました。
きりん調剤薬局の薬剤師、小
名宏さんが薬の飲み方を指導。
利用が広まっているジェネリッ
ク医薬品の説明なども行いまし
た。地域おこし協力隊の白澤祐
子さんは手のマッサージについ
て指導しました。ペアになつた
参加者は、説明を聞きながら、
血行促進やストレス解消になる
よう相手の手を優しくほぐして
いました。



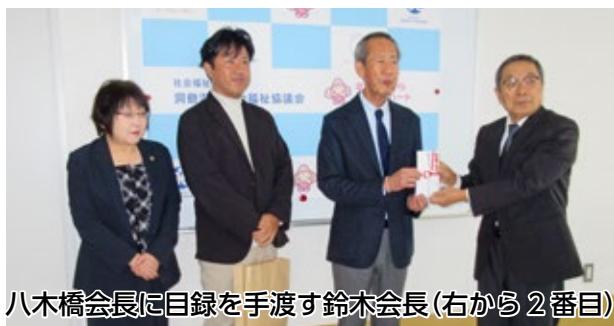
12/5

福祉の充実を願って 洞爺LCから社協へ寄付

洞爺ライオンズクラブ（鈴
木雅善会長）が洞爺湖町
社会福祉協議会へ現金5万円を
寄付しました。

同クラブによる寄付は今回で
52回目。社会福祉へ役立てても
らおうと会員などから善意を募
り、現金のほか古切手2662
枚を寄贈しました。

鈴木会長は町社協の八木橋会
長に目録を手渡し「物価の高騰
が続いているため、社会福祉へ
役立ててほしい」と話しました。



12/10 洞爺駅前に光のトンネル
イルミネーション点灯式

洞爺駅前に光のトンネル
イルミネーションの点灯式が開
かれました。来場者は、無料で振
舞われた甘酒で体を温めながら
イルミネーションに見入っていました。点灯は2月28日まで。



令和7年度 多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介

令和7年度 多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介



農地や農業用水などは、安
全で安心な食料生産を支える
重要な基盤であると同時に、
国土や環境、さらには生態系
の保全にも大きな役割を果た
しています。しかし、多くの
集落では過疎化や高齢化が進
み、地域のまとまりが弱まつ
ているのが現状です。

この事業は、農業者をはじめ
地域住民や自治会、関係団
体などが幅広く参加する活動
組織を作り、これまでの保全
活動に加えて、施設を長持ち
させるための手入れや農村の
自然や景観を守るための地域
共同活動を推進しています。

事業開始から今年度で11年
目を迎え、現在では100名
以上のメンバーが参加して活
動しています。各活動組織
は、自らが立てた活動計画に
基づき、農村環境を守るために

私たち、農地・農道等の
地域資源の保全活動や機能向上のための
共同活動に取組んでいます

に農用地周辺の草刈りや農道
整備、景観づくりなどの保全
活動を行い、また、活動組織
の共同研修なども実施してい
ます。

■多面的機能支
払交付金事業に関わ
る問合せ
（☎ 82-5111）

写真の見方
①活動組織名
②活動事例



〔仮称〕あぶた保育所複合施設 名称募集！



みんなの森公園に隣接する新たな保育所の保育所名と子育て支援センターの愛称を募集します。

募集期間 2月10日(火)～3月10日(火)

応募方法

応募用紙を窓口に持参、FAX、メールにて提出。

応募用紙は下記を活用ください。ホームページ、窓口にも設置しています。

1. 提出先 健康福祉センターさわやか、本庁舎

洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所

2. FAX 0142-76-1877

3. メール ky_hoiku@town.toyako.lg.jp

4. 問合せ 洞爺湖町総務部子育て支援課保育係

☎ 82-7100

パソコン・スマートフォンより応募する場合

下記 QR コードを読み取り

応募フォーム <https://logoform.jp/f/TeGxp>



▲応募フォーム



----- キリトリセン -----

保育所名	(よみがな)	
理由		
子育て支援センター名	(よみがな)	
理由		
氏名		住所
年齢	<input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 6～19歳 <input type="checkbox"/> 20～29歳 <input type="checkbox"/> 30～39歳 <input type="checkbox"/> 40～49歳 <input type="checkbox"/> 50～59歳 <input type="checkbox"/> 60歳～	

お知らせ

information

暮らし

国民年金保険料の納付は口座振替がお得です！

申込みは、年金事務所や各金融機関に備え付けの申出書に必要な事項を記入して、口座振替を希望する金融機関の窓口に提出してください。

忙しくて金融機関の窓口やコンビニエンスストアで支払う時間がない人は便利な口座振替をご利用ください。また、口座振替には、当月分を当月末に引き落とすことで月々60円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6ヶ月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

6ヶ月前納・1年前納・2年前納は、いつでも申し込めます！

「障害者控除対象者認定書」の交付について

お客様相談室（☎0143-24-15061）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎74-3002）

すでに口座振替で前納している人は再度の申し込みは必要ありません。ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更する場合は、再度申し込みが必要です。

前納から2年前納への変更など、振替方法を変更する場合は、再度申し込みが必要です。

申込みは、年金事務所や各金融機関に備え付けの申出書に必要な事項を記入して、口座振替を希望する金融機関の窓口に提出してください。

物価高対応子育て応援手当のお知らせ

障害者控除の対象者は、身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳の所持者ですが、所持してない人でも次の条件によって「障害者控除対象者認定書」が交付され、所得税

・要介護認定を受けている人でも障害者控除の対象にならない場合があります。

・本人と扶養親族の所得税や住民税が非課税の場合は該当

・状態が身体障害者手帳の交付を受けている人と同程度であると判断された人

この場合「要介護度」の段階で一律に認定の可否は決まりません。所得税申告の対象となる年の12月31日（基準日）での判定となるため、基準日に有効である要介護認定結果の「認定調査票」（主治医意見書）をもとに認定します。

■問合せ 介護高齢課介護保険係（☎74-3001）

・申請には「印鑑」が必要です。

①令和7年9月分の児童手当を町から受給している人申請は不要です。1月下旬に「支給に関するお知らせ」を発送し、2月上旬に児童手当を支給します。

②令和7年10月1日～令和8年3月31日に生まれた人申請が必要になります。

TOYAKO
とうやこに広告を掲載しませんか

町では、地域経済の活性化を図るために、広報とうやこに広告を掲載する民間の企業や自営業者を募集しています。

締切は発行月の前月5日までです。掲載料や手続きについてはお問い合わせください。

■問合せ 企画財政課広報統計係（☎74-3004）

あなたの悩みに
コタエを出します

面談電話 完全無料
0143-47-8373
相談予約ダイヤル
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
電話で相談 011-281-8686
1回15分
相談無料
※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

お知らせ

路上駐車、放置自転車は除
**除雪作業にご協力お
願いします**



0143-22-4151
■問合せ 室蘭税務署 (☎ 00-5901)

でご確認ください。



▼日時・場所 3月9日（月）
10時～12時（役場） 13時30分

病気やけがで輸血が必要な
人の命を救うため、献血に協
力をお願いします。

献血にご協力ください



申告書の書き方で不明な点
は、QRコードか0570-
00-5901（国税
相談専用ダイヤル）
でご確認ください。

マイナンバーカードとスマホ
があれば、e-Taxによる
申告ができますので、ぜひご
利用ください。

申告書の書き方で不明な点
は、QRコードか0570-
00-5901（国税
相談専用ダイヤル）
でご確認ください。

税務署では、自宅などから
申告手続きが完了する「e-T
ax申告」を進めています。

**確定申告はマイナカ
ードとスマホで自宅から
e-Tax！**



新たに児童手当の受給者と
なった人 申請が必要になります。
対象者には別途通知を
送付予定です。

村に提出してください（提出
期限3月31日）
④10月1日以降に離婚により
なった人 申請が必要になります。
対象者には別途通知を
送付予定です。

雪作業の支障となります。車
道への雪出しは交通事故や道
路障害の原因になります。
機械除雪のため、除雪後は
玄関前に雪が残ることがあり
ます。除雪後の残雪処理は各
家庭でお願いします。除雪後
は間口などに段差ができるの
でご注意ください。

洞爺湖町誕生20周年記念誌を配布しています

洞爺湖町の20年間の歩み
や、町内で活躍する人々の紹
介を掲載しています。役場本
庁舎、総合支所で無料で配布
していますのでぜひご覧ください（部数限定）。

■問合せ 企画財政課広報統
計係 (☎ 74-3004)



**第2回
「こんなにお金（税金）が
かかってます！」**

**約1億4,300万円
→約1,900万円
差額 1億2,400万円**

皆さんはこの金額を見て何だと思いますか？
上段は令和6年度のごみ処理経費、下段は町民が購入した指定ごみ袋の合計額です。差額の約1億2400万円を税金で賄っており、単純に人口で割ると町民1人当たり1万5800円となります。



ごみ処理の経費には、ゴミステーションから収集し室蘭の広域連合まで運搬する経費、広域連合でごみを処分する経費などがあります。経費を下げるには、総量的なごみ量の削減と収集コストの効率化が必要です。つまり1人1人が排出量を減らし、ゴミステーションの配置を見直すなどの取組を進める必要があります。

次回からは、そのために必要な取組事例をご紹介して行きたいと考えております。もし、皆さま方の中で良いアイデアがあれば、申し出て頂けると幸いです。紙面で紹介したいと思います。

■問合せ 生活環境課
(☎ 74-3006)



民泊・簡易宿所の苦情の問合せ

ホテル以外にも観光客の宿泊先として、民泊や簡易宿所が町内全体で増えています。一方で民泊、簡易宿所の場合、ホテルとは違い管理人不在のケースが多く、宿泊者による騒音問題などのケースが発生しています。

民泊と簡易宿所では所管が異なるため、相談内容に応じてお問い合わせください。

▼民泊

- (1)所管 北海道
- (2)特徴 宿泊施設に「届出住宅」の掲示あり
- (3)連絡先 北海道民泊センター 0120-888-491(年中無休。9時～17時※12時～13時除く)

▼簡易宿所

- (1)所管 室蘭保健所
- (2)特徴 宿泊施設に「届出住宅」の掲示なし
- (3)連絡先 室蘭保健所 0143-24-9833 (土日祝休。8時45分～17時半)
※窓口の時間外や深夜帯のトラブル(騒音)は住宅宿泊事業者の緊急連絡先へ連絡(民泊事業者に限る)、または警察への相談が望ましいです。



▲北海道民泊
コールセンター



▲旅館業法の窓口
コールセンター



心からおくやみ 申し上げます

故松本元仁さん
■12月17日死去■89歳■遺族は美智子さん■蛇5区

故安富隆吉さん
■12月24日死去 ■88歳 ■遺族はさつきさん ■虹4区

故鈴木文男さん
■1月4日死去■75歳■遺族は信子さん■泉

故落合カヅ子さん
■ 1月4日死去 ■ 85歳 ■ 遺族は守さん ■ 入4区

故那須伶子さん
■ 1月5日死去 ■ 97歳 ■ 遺族は郁夫さん ■ 號6区

故小鷹一芳さん
■ 1月11日死去 ■ 82歳 ■ 遺族はトモ子さん ■ 虹1区

12月20日から1月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

働きたい人のための 出張相談会	
出張相談会を開催します。	出張相談会を開催します。
ろらん地域若者サポートステーションは働きたい人の就労支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。	ろらん地域若者サポートステーションは働きたい人の就労支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。
▼日時 3月12日（木）13時 15時30分	▼日時 3月12日（木）13時 15時30分
▼場所 ハローワーク伊達	▼場所 ハローワーク伊達
▼対象 15歳から49歳の人・ 家族	▼対象 15歳から49歳の人・ 家族

働きたい人のための 出張相談会

「細雪」読みし若き日春隣る
シュプールの残す青春冬の山
龜倉千鶴子

肅々と潜る鳥居も初詣
長曾我部弓子
初空や小窓に映る顔あらた
川上智恵

わたしのうた

佐藤美風

▼試験日 第1次試験 5月
24日(日)
■問合せ 北海道労働局 (☎)
011-709-2311
海上保安庁職員採用
試験

海上保安庁職員採用試験

▼試験日 5月10日（月）
②海上保安官採用試験
▼資格 令和8年4月2日以降生まれの大学卒業者、または令和9年3月までに卒業見込みの人

▼**資格** 令和8年4月1日時
点で高校または中学校を卒業
した日の翌日から起算して13
年を経過していない人、また
は令和8年9月までに高校ま
たは中学校を卒業見込みの人

相談



▼ 試験日 5月24日(日)
△ 3月23日(月)
■ 問合せ 室蘭海上保安部
(☎ 0143-23-0118)

無料法律相談会開催

■問合せ 北海道行政書士会
室蘭支部（☎ 82-17023 担当：河合）／住民税務課
住民・戸籍年金係（☎ 74-12時
月21日（土）9時30分～12時
▼場所 ウトウラノ

問合せ 住民税務課住民：
戸籍年金係 (☎ 74-3002)
「行政に関わるくらし
の無料相談会」開催

寄付



▼試験日 みの人 第1次試験 5月 3月23日(月)

▼試験日 5月10日(日)

無料法律相談会開催

戸籍年金係(☎74-3002) 問合せ 住民税務課住民

■問合せ むろらん地域若者サポートステーション(☎)

トレーニング室で運動しませんか？



冬 は気温が低く、足元が悪いなどの条件で屋外での運動が難しく運動不足になります。

天候に左右されることなく体を動かせるトレーニング室を利用してみませんか？

継続して運動することで心肺機能や筋力の向上およびダイエット効果による血圧・血糖・コレステロール値の低下、疲れにくくなる、肩こり・腰痛が楽になるなどの効果が期待できます。

町にはトレーニング室が2カ所ありランニングマシンやエアロバイク、各種筋力トレーニング機器があります。

運動するときの心得

1. 強度や量を調整し、できそうな運動から始める
2. 1日40分以上の歩行かそれと同等以上の強度の

身体活動を推奨

3. 筋力、バランス、柔軟性など多様な運動を週3回以上行う
4. 有酸素運動（ウォーキングやエアロバイクなど）と筋力トレーニングを組み合わせ、週2～3回を目安に継続的に行う
5. 座りっぱなしの時間が長過ぎないように注意（立位困難な人も少しでも体を動かす）。安全に配慮して転倒などに注意
6. 回数は約10回を2～3セット、余裕ができたら強度を上げて10回を2～3セットまたは20回を2～3セットと増やすことを推奨

（厚生労働省：健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023より改変引用）

▼トレーニング施設の案内

	虻田地区	洞爺地区
住 所	さぼーとステーションゆうあい 洞爺湖町高砂町128番地5	洞爺ふれ愛センター2階 洞爺湖町洞爺町132番地2
開館曜日 時間	火・木・土曜日 13時～20時30分 日曜日 10時～17時30分	月～金曜日 8時45分～17時30分
料 金	1日券 200円／回数券（11枚綴り）2,000円 1ヶ月券 1,500円／1年券 10,000円 *各券の販売はトレーニング室受付で行っています *1年券購入時は写真（縦2.5cm×横2cm）が必要です *75歳以上の方は身分証明証を持参するといつでも無料で利用できます	
利用できる人	原則として高校生以上（医師から運動を禁止されている人、健康上問題がある人、飲酒している人、迷惑行為を行った人などは利用できない場合があります）	
持ち物	運動用シューズ、運動に合った服装、着替え、タオル、水分など（虻田地区的トレーニング室にはシャワー室が併設されていて使用可能です）	



洞爺ふれ愛センター



あなたも“健康づくり推進員”になりませんか？

町では令和8年4月から新たに健康づくり推進員としてボランティア活動してくださる方を募集いたします。健康について振り返り考えてみたい、健康づくり活動に積極的に参加したいという方、一緒に活動してみませんか？

任期：令和8年4月1日から2年間

申込締切：3月19日（木）

【お問い合わせ・お申込み】

洞爺湖町健康福祉課（☎ 76-4006）または
メール（ken_center@town.toyako.lg.jp）まで



問合せ 健康福祉課（☎ 76-4006）



ぜつめつしたいきもの

今泉忠明

この本では、恐竜などの今は会えない個性豊かな絶滅生物を紹介。そして、今まさに絶滅の危機にある生き物たちのために、これから私たちになにができるのかを考えていきます。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家

(☎ 76-2100)

[時間] 10時~16時30分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))

[時間] 9時~17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時~16時30分 [休館日] なし



新刊案内

▲一般 ▽踊りつかれて
(塩田武士) ▽祈りからさらに遠い町 (日向理恵子) ▽吾も老の花 (阿川佐和子) ▽命の横どり (久坂部羊) ▽真珠配列 (岩井圭也) ▽彼女たちは樂園で遊ぶ (町田そのこ) ▽さよならジャバウォック (伊坂幸太郎) ▽犯人に告ぐ4 暗幕の裂け目 (零井脩介) ▽キヤベツ炒めに捧ぐリターンズ (井上荒野) ▽濱地健三郎の奇かる事件簿 (有栖川有栖)

▲児童書 ▽おばあちゃんの箱 (六七質) ▽空想街でさがしもの (空想街雑貨店) ▽おかしなあいうえお (まんなたぬき) ▽おかしのいえけんせつがいしや (あさのますみ) ▽こねこねこのねこうどん (くさかみなこ) ▽くまさんのふ一つ (宮田ともみ) ▽まほうのるんるんきせつごはん (まいのおやつ) ▽きれてる (鈴木のりたけ) ▽いえでします! (浜田桂子)

▲児童書 ▽「好き」をきわめるクイズめざせ恐竜博士! (田中康平) ▽ドーナツペンタくん (柴田ケイコ) ▽ノラネコぐんだんはるなつあきふゆ (工藤ノリコ) ▽うろおぼえ一家のおでかけ (出口かずみ) ▽さかさま こどものいいぶんおとなないいぶん (TERUKO)

● 絵本の玉手箱 2月のおはなし会
■日 時 ①2月16日(月)10時~11時30分②2月20日(金)14時~15時30分
■場 所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家
キッズタイム
■日 時 2月21日(土)10時~11時30分
■場 所 あぶた母と子の館
■対 象 乳幼児および保護者
■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
ピノキオの会読み聞かせ
■日 時 2月19日(木)14時10分~14時40分
■場 所 虹田小学校図書室
■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

地域おこし協力隊

通信

vol.93

今月の
リポーター
亀田 智子さん

10月号のつづきとし
て、空き家をそのままにすると何が起こりやす
いのか、そしてこまる前に
できることをまとめます。
★空き家をそのままにする
と起こりやすいこと
空き家は手入れが少ないと、たおれたり外のかべや屋根が落ちたりする、ごみがたまつて町のけしきがわ
るくなるなど、まわりの人もこまることがあります。

大事 ★法律でも「まる前に」が
空き家がぼうさい・えいせ
い・けいかんなどにえいきよ
うを出すことがあるため、持ち主がきちんと管理することと、そして町がアドバイスなどをして対策を進めることができます。法律で認められています。

★近くの人にもできること
空き家の持ち主でなくとも
町をよくする力になります。
①「しばらく人がすんでいないかも」と思つたら町役場に
伝える
②その家の持ち主がこまつ
ていたら「そうだん先があるよ」と伝える
③「こんな場所になつたらい
いな」というアイデアを話し合

※小学生向けの内容であるため、漢字の使用を限定的に行ってます

17 広報とうやこ 2026年2月

あひた福祉会

第85回

清水友愛の里 クリスマス会

12月20日にふれあいセンターで清水友愛の里のクリスマス会を行いました。

到着後、いよいよクリスマス会の始まりです。開会式は施設長の挨拶、利用者による乾杯の挨拶を済ませると、みなさんが楽しみにしていた食事の時間となりました。

の見た目もかわいく、とても好評で最後まで笑顔が絶えない食事の時間となりました。食事がひと段落した後に、は、いよいよ余興の時間です。余興ではビンゴ大会、ク

スカーリング、クリスマスツリー玉入れを行いました。ビンゴ大会では、1位から5位までにはお菓子の詰め合わせの景品が当たり、当たった利用者さんはとても喜ばれていきました。クリスマス絵合わせ、クリスマスカーリング、クリスマスツリー玉入れも利用者のみなさんが楽しめる内容であり、とても良い余興となりました。

楽しい時間はあつという間に終わり、閉会式となり、最後は利用者代表のあいさつ、万歳三唱を行い、良い雰囲気で今年最後の行事が幕を閉じました。

25日には利用者みなさんが



楽しみが2回あり、利用者のみなさんも喜ばれており、これはこれで良いものだなと思いました。

最後になりますが、「クリスマス会」は利用者のみなさんが楽しみにしている行事で、友愛の里の中でも大きな行事の一つです。今回は施設外での行事が初めての職員も多く、わからないことばかりだったと思うので、今回出た反省点を今後に生かし、年齢や体調面に配慮した中でも、楽しめるクリスマス会を職員一丸となり、実施していきたいと思います。

一番楽しみにしているプレゼント
ント配りを行い、サンタク
ロースとトナカイに扮した職
員が男子棟、女子棟へと行き、
利用者一人一人にプレゼント
を渡して回りました。利用者
からは歓声が上がり、「プレ
ゼントちようだい」「はやく
こちちきて」「プレゼントも

一番楽しみにしているプレゼント配りを行い、サンタクローースとトナカイに扮した職員が男子棟、女子棟へと行き、利用者一人一人にプレゼントを渡して回りました。利用者からは歓声が上がり、「プレゼントちょうどいい」「はやく

こつちきて」「プレゼントも
らったよ」などの声も聞かね
ていました。欲しかったプレゼ
ゼントをもらうと、プレゼント
トをその場で開け、嬉しそう
に職員に伝えに来る様子は、
いつ見ても良いものだなと感
じました。また、今回は初め
て、クリスマス会とクリスマス
プレゼントの配布日を別日
にすることで、クリスマスの

楽しみが2回あり、利用者のみなさんが喜ばれており、これはこれで良いものだなど思いました。

霧雨気になるように会場作を進めていきました。コロ禍以降、初めて施設外でのリスマス会の実施となり、改めて施設外での行事に参加する利用者さんや久しぶりに参加する利用者さんもおり、あれあいセンターに向かう前からワクワクした様子が見らていました。

全員がふれあいセンターに



世界へ発信！



2つのユネスコ遺産

■問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室(☎ 82-3663)

第3回 洞爺湖有珠山ジオパーク検定(有珠山) 実施します！

- ▶申込締切日 3月13日（金）まで
- ▶検定日 3月27日（金）18:20～19:30
- ▶会場 洞爺湖観光情報センター2F 町民ホール（洞爺湖町洞爺湖温泉142）
- ▶受検料 500円（税込）※当日現金で支払い
- ▶受検方法 ①会場に自分の端末を持参し受検
②会場で筆記受検
- ▶申込先 右のQRコードから！（洞爺湖有珠山ジオパークホームページ>地元向け制度・学習>洞爺湖有珠山ジオパーク検定）
または、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会事務局(☎ 82-3663)まで



2000年3月31日の有珠山噴火にちなみ、毎年3月下旬に開催されている「洞爺湖有珠山ジオパーク検定（有珠山）」。有珠山の成り立ちや噴火の歴史、地域との関わりを学び、自分の理解度を確かめることができます。

「有珠山のことをもっと知りたい」、「学んだ知識を整理したい」そんな思いをお持ちの方はもちろん、新しいことに挑戦してみたい方、地域や自然に関心のある方、どなたでも気軽に参加できる検定です。有珠山を“知る”第一歩として、ぜひチャレンジしてみませんか？



冬のInstagramミッション 実施中です！

ジオパークにまつわる「あなたが見つけた魅力」を自由に投稿してください。投稿していただいた方の中から、毎月10名様にオリジナルトートバッグをプレゼントしています！



素敵な写真が続々と投稿されています！詳しくは右のQRコードからご確認ください



洞爺湖と羊蹄山（洞爺湖町）



伊達野菜のおせち料理（伊達市）



冬の昭和新山（壮瞥町）



オジロワシ（豊浦町）

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 時 時間 所 場所 詳 詳細

2月14日(土)	金比羅山スノーシュー散策 詳 ピックアップイベント
15日(日)	とうやこケアネットワーク講演会 時 13:00 ~ 15:15 所 洞爺湖万世閣 (☎ 76-4006 <さわやか>)
17日(火)	脳トレサロン 時 10:00 ~ 11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
18日(水)	げんきクラブ 時 12:00 ~ 15:30 所 ウトゥラノ (☎ 76-4006 <さわやか>)
19日(木)	乳児・5歳児健診 時 13:00 ~ 所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
20日(金)	脳の健康教室 時 9:45 ~ 15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	保育所開放 時 10:00 ~ 11:30 所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
21日(土)	あぶた麻雀サロン 時 13:30 ~ 16:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	とうや麻雀サロン 時 13:30 ~ 16:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
22日(日)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 15
26日(木)	脳の健康教室 時 9:45 ~ 15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	保育所開放 時 10:00 ~ 11:30 所 入江保育所 (☎ 76-4317)
27日(金)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:00 ~ 11:45 所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)
	あぶた麻雀サロン 時 13:30 ~ 16:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	脳の健康教室 時 9:45 ~ 15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
3月5日(木)	幼児健診 時 12:30 ~ 所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
	無料法律相談会 詳 p 15
	保育所開放 時 10:00 ~ 11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
6日(金)	あぶた麻雀サロン 時 13:30 ~ 16:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	とうや麻雀サロン 時 13:30 ~ 16:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	献血 時 10:00~12:00 / 13:30~16:00 所 洞爺湖町役場／洞爺協会病院

フッ素塗布

9日(月) 時 13:00 ~ 15:00
所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)

コグニの集い

10日(火) 時 10:00 ~ 11:30
所 洞爺駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)

げんきクラブ

11日(水) 時 12:00 ~ 15:30
所 ウトゥラノ (☎ 76-4006 <さわやか>)

げんきクラブ

12日(木) 時 13:30 ~ 15:00
所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006 <社会福祉協議会>)

脳の健康教室

時 9:45 ~ 15:00
所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)

保育所開放

13日(金) 時 10:00 ~ 11:30
所 本町保育所 (☎ 76-2673)

あぶた麻雀サロン

14日(土) 時 13:30 ~ 16:30
所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)

食事で健康に！いきいき料理教室

詳 ピックアップイベント

19日(木) 無料法律相談会 詳 p 15

21日(土) 行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 15

ピックアップイベント

食事で健康に！いきいき料理教室

シニア世代の健康と栄養バランスに配慮した手軽なメニューの料理教室を開催します。

とうや湖町食育の会のスタッフが調理をサポートします。楽しく簡単お手軽料理をつくりませんか？

<予定メニュー>

豆腐の野菜あんかけ・ブロッコリーとしめじのおかか和え・きのこのみぞれ汁・梅が枝もち・ごはん

■日 時 3月17日(火) 10:00~13:00頃まで

■場 所 健康福祉センター

■対 象 町内に住所がある人

■定 員 20人

■参加料 300円

■持ち物 エプロン・髪をおおうもの・ふきん2~3枚

■申込み 3月4日(水)まで

■問合せ 健康福祉課(☎ 76-4006)

金比羅山スノーシュー散策

スノーシューを履いて2000年噴火でできた金比羅山まで散策します。(スノーシュー、ストックの無料レンタルあり。申込み時に伝えてください)※荒天時は中止

■日 時 2月14日(土) 10:00~13:00※終了時間は早まる可能性があります

■集合場所 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館

■対 象 中学生~大人

■定 員 先着15人

■参加料 500円

■持ち物 温かい格好、長靴、スノーブーツ、手袋、カメラ、双眼鏡、おやつなど

■申込み 2月13日(金)まで

■問合せ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館(☎ 75-2555 担当:久保田)



いつもの景色を探す 自分だけの光

祖 父のカメラを初めて手に取ったのは、中学生のころでした。洞爺湖にレンズを向けたり何度か撮影しましたが、高校の部活は軽音楽部を選択。1年の冬には写真部を掛け持ちし、何気ない学校の日常を「始めはなんとななく」写真に収めていました。2年生に進んで全道のコンテストに参加。並んだ写真はそれまで見た高校生の写真とは全然違っていました。

止まつた写真の雰囲気を求めるようになりました。淡い陰影を浮き上がる体を、色彩の移り変わり、被写体を浮き上がる陰影。同じ設定でカメラを操ったはずなのに簡単には再現できません。ファインダー越しに、いつもの湖畔に差す光を見つめるようになりました。

た。友達に羽根をつまむように頼み、指をシャッターへ。「手のひらに落ちたプリズム」と名付けたその一枚は、ピックを透過した光が虹のように色づき、蝶の羽根のような光景を成した瞬間を捉えていました。高校文化連盟室蘭支部の写真展に出展されると、最優秀賞を受賞。審査員からは「高校生だけど個性を生かした自己表現ができている」と評価されました。

東奔西走

—十歳の門出を迎えた皆さん、おめでとうござい
—ます。今年の3月で洞爺湖町も同じく二十歳になります。皆さんと同じくまだ若い町のこれからを一緒につくっていきましょう。(D・Y)

日西日本の日本海側を中心に記録的な大雪が降り、札幌市では積雪が1mを超えたそうです。早朝から除雪車の音が聞こえ、私が時間通りに通勤できているのは作業員の方たちのおかげだなどと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。(Y.A.)

Spotlight

高校生の写真コンテストで入賞

田中 ジックさん

祖 父のカメラを初めて手に取ったのは、中学生のころでした。洞爺湖にレンズを向けたり何度も撮影しましたが、高校の部活は軽音楽部を選択。1年の冬には写真部を掛け持ちし、何気ない学校の日常を「始めはなんとななく」写真に収めていました。2年生に進んで全道のコンテストに参加。並んだ写真は、それまで見た高校生の写真とは全然違っていました。

止まつた写真の雰囲気を求めるようになりました。淡い陰影を浮き上がる体を、色彩の移り変わり、被写体を浮き上がる陰影。同じ設定でカメラを操ったはずなのに簡単には再現できません。ファインダー越しに、いつもの湖畔に差す光を見つめるようになりました。

た。友達に羽根をつまむように頼み、指をシャッターへ。「手のひらに落ちたプリズム」と名付けたその一枚は、ピックを透過した光が虹のようになじみ、蝶の羽根のような光景を成した瞬間を捉えていました。高校文化連盟室蘭支部の写真展に出展されると、最優秀賞を受賞。審査員からは「高校生だけど個性を生かした自己表現ができている」と評価されました。

町公式LINEを友だち追加！

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます！

